

## 新型コロナウイルス感染症（Covid-19）に係る

### BIHORO BASE 実施ガイドライン

#### 1. 目的

このガイドラインは、新型コロナウイルス感染症を踏まえたイベント等の実施に関して、参加者が予防対策を行いながら「新しい生活様式」の実践例も踏まえつつ、2次感染等が起こるリスクを最小限にすることを目的とし、本ガイドラインを定めることとします。

#### 2. 適用期間

令和2年度に実施するイベント開催日より当面の間とする。

※道内での新型コロナウイルス感染症の広がりや、国の指針等を踏まえ、段階的に本ガイドラインの見直しを行うものとする。

#### 3. イベント参加者にお願いすること

##### (1) 自宅での健康チェック

次の項目に該当する方に対して、イベントへの参加自粛を要請する。イベント参加者には、必ず自宅で検温もしくは、イベント時の検温を行うことについて、開催通知、SNS、HP等のあらゆる手段を通じて徹底し、検温をしてない方の参加は認めない。

- ① 発熱の症状がある方（体温 37.5 度以上）
- ② 風邪の症状のある方
- ③ 過去 14 日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方
- ④ 感染拡大している地域や国への訪問歴が 14 日以内にある方

##### (2) 当該イベントでの感染者発生時に備えた協力要請

- ① イベントの参加にあたり、氏名、連絡先等の記入、提出依頼に対する協力
- ② 参加者で感染者が出た場合における保健所の聞き取り調査への協力

#### 4. イベント主催者が実施すること

##### (1) 開催時実施事項

- ① イベント参加者は、感染者が出た場合の対応や感染予防対策において、事前申込時及び来場時に氏名、連絡先（電話番号またはメールアドレス）を把握する。
- ② 参加者に対しては、マスクを着用して来場するよう事前に周知するとともに、体調不良の場合には参加を控えるよう促す。
- ③ 発熱等の体調不良者の入場を制限するための体制を整える。入場時に手指消毒を徹底する。また、イベントの途中においても適宜手指消毒ができるような場を確保する。
- ④ 人を密集させない環境（1 m、できれば 2 m）の間隔を確保するよう、会場のレイアウト、定員数の設定などを行うほか、入退場に時間差を設けるなど人が密集しないよう工夫する。

## 5. 運営者として行う感染症対策の類型

① リスクアセスメントとリスクマネジメント		
感染源	入場者の登録、密接・密集の防止 入場時の手指消毒（持ち込み対策）	
感染経路対策	接触感染対策	入場時の手指消毒（持ち込み対策） 定期的な手指衛生
	飛沫感染対策	距離（1m、できれば2m）を離す工夫 咳エチケット（マスク着用） 参加者が接近しづらい動線の設定 小まめな手指消毒の実施
② 特徴的なクラスターに対するリスクマネジメント		
感染対策	ソーシャルディスタンス	動線の工夫
		参加者の一定距離の確保
その他	消毒液の配備 体温測定器による検温の徹底 会場に入る前の手指消毒確認または手指消毒の徹底	

以上